

保健だより

まだまだ
間に合う
特定健診!

健康推進課
☎42・1280

健診は、日ごろ自分では気づかない体の状態を知ることのできるチャンスです。年に1度は特定健診を受けて生活習慣病を予防しましょう。

特定健診を受けるには?

平成26年度の須崎市の集団健診は、終了しましたが、まだ特定健診を受診していない人は、医療機関や人間ドックで受診できます。

▼対象者

40～74歳(平成27年3月末の年齢)の須崎市国民健康保険(国保)に加入している人

▼受診期間

平成27年3月31日まで

▼受診方法

受診を希望する医療機関へ電話予約してください(予約が不要な医療機関もあります)。

▼持っていくもの

- ・特定健診受診券(平成26年5月下旬、水色の封筒で紫色の受診券を送付)
- ・問診票(受診券と同封)
- ・国民健康保険被保険者証

須崎市の 特定健診の状況

平成25年度累計・
国保データベースより

平成25年度の特定健診受診率は、34・5%で、順位は県内市町村のうち、26位でした。表の特定健診受診状況では、男女ともに、40～64歳の受診者が少ない状況にあります。須崎市の要介護(支援)者有病状況は、第1号・第2号被保険者ともに、脳血管疾患や心臓病などが上位を占めています。肥満に加え、高血糖や高血圧などが重複すると、脳血管疾患や虚血性心疾患などの発症リスクが高くなります。

平成25年度 特定健診受診状況(国保被保険者および健診受診者数)

			人数(人)	受診率(%)
特定健診対象者			5,362	34.5
特定健診受診者			1,848	
特定健診未受診者			3,514	
男性	40～64歳	国保被保険者	1,603	27.0
		健診受診者	403	
	65～74歳	国保被保険者	1,277	36.0
		健診受診者	442	
女性	40～64歳	国保被保険者	1,422	34.7
		健診受診者	438	
	65～74歳	国保被保険者	1,433	41.0
		健診受診者	565	

※国保被保険者のうち、長期入院中の人、施設入所中の人等は特定健診の対象ではありません。

特定健診のよくある疑問

Q

持病があり、病院で治療中です。特定健診を受けることができますか?

A

受診できます。病院受診の際に、特定健診と同じ項目の検査をしたら、該当する検査料は安くなります。受診の前にかかりつけの医療機関に確認しましょう。

Q

特定健診の費用はいくらかかるの?

A

契約医療機関での特定健診は無料です。人間ドックでの同時健診は、ドック料金から特定健診分(約6,000円)が値引きされます。

大腸がん検診はお済ですか

2月13日(金)まで、大腸がん郵送検診の受け付けをしています。今年度まだ受けていない人は、ぜひ受診してください。申し込みは、健康推進課(☎42・1280)までお願いします。

